

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月25日

計画の名称	犬山駅周辺地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	犬山市												
計画の目標	大目標：城下町地区の観光振興と市民活動と多彩な交流促進によるコンパクトな市街地形成を実現する都市拠点の形成 目標1 市民主体のまちづくり活動の充実やインバウンドの増加に対応した交流拠点づくり 目標2 城下町地区と木曽川河畔エリアの魅力向上による観光振興など地域特性を生かしたまちの継続的発展												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	226	A	220	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	2.65	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31年度当初	R3年度末	R5年度末
1	交流拠点づくりにより、交流施設の市民活動、交流活動で利用される会議室、多目的等の平均利用率を30%から40%へ増加 交流施設の利用率を調査する。 市民活動、交流活動で利用される会議室、多目的室等の平均利用率	30%	35%	40%
2	交流拠点づくりにより、市民の市民活動への参加意向割合を66%から70%へ増加 市民活動への参加意向割合を調査する。 市民活動への参加意向割合：(参加意向を示した回答)/(市民意識調査回答者)×100	66%	68%	70%
3	城下町の魅力向上により、犬山城下町への再来訪意向割合を86%から90%へ増加 犬山城下町への再来訪意向割合を調査する。 犬山城下町への再来訪意向人数：(アンケート調査)/(犬山城下町観光客のアンケート対象者)×100	86%	88%	90%
4	城下町と木曽川河畔エリアの回遊性向上などにより、犬山遊園駅の年間乗降客数を412千人から422千人へ増加 犬山遊園駅の年間乗降客数(定期利用者を除く)を調査する。 犬山遊園駅の年間乗降客数(定期利用者を除く)の数	412千人	412千人	422千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
提案事業を加味した効果促進事業の割合 A:220百万円(うち提案事業35.5百万円) B:0百万円 C:6百万円 D:0百万円 効果促進事業の割合:(A(提案分)+C)/(A+B+C+D)=18.4%														

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H31	R02	R03	R04	R05						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	犬山市	直接	犬山市	-	-	犬山駅周辺地区都市再生整備計画	152ha 既存建造物活用、地域生活支援施設、高質空間形成施設、街なみ環境整備	犬山市						220	2.17	-			
												小計						220				
											合計						220					

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	犬山市	直接	犬山市	-	-	事業効果分析調査	事業効果分析	犬山市						6	-	
		都市再生（A10-001）と一体的に事業効果分析を行い、今後の方針に繋げることでPDCAサイクルによるまちづくりを図る。																	
											小計						6		
											合計						6		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	26,200	19,800	15,200	24,400	5,300
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	26,200	19,800	15,200	24,400	5,300
前年度からの繰越額 (d)	0	0	6,616	0	6,000
支払済額 (e)	26,200	13,184	21,816	18,400	11,300
翌年度繰越額 (f)	0	6,616	0	6,000	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					